

## 第2学年 美術科学習指導案

大竹市立大竹中学校

- 1 学 級 第2学年 35名
- 2 題材名 「和，すごい！ ～ジャポニスム～」
- 3 題材観，生徒観，指導観

### (1) 題材観

中学校学習指導要領美術第2学年及び第3学年B鑑賞(1)ウには、「日本の美術や伝統と文化に対する理解と愛情を深めるとともに，諸外国の美術や文化との相違と共通性に気づき，それぞれのよさや美しさなどを味わい，美術を通じた国際理解を深め，美術文化の継承と創造への関心を高めること」とある。我が国は大陸の文化の強い影響を受けながら，多くの異文化を吸収，咀嚼しながら風土や生活に合わせて洗練していくことで独自の文化を生み出してきた。その独自の文化のよさを十分に味わい理解させ，自国の文化のよさを説明したり他国の文化を共感的に理解したりできるようになることは，新たな価値や文化を創造していくとする気持ちをもたせるためにはとても大切なことである。

本題材は，江戸時代の浮世絵と西洋の美術作品を対比して鑑賞し，ジャポニスムについて学ぶ。ジャポニスムについて学ぶことで，日本の美術文化を見直すとともに，異文化交流によって新しい芸術が創られていくということを知ることができる。その発端となったのが「浮世絵」である。浮世絵の表現は，印象派の画家たちの多くに様々な形で取り込まれていった。浮世絵とそれらの作品について学ぶことで，生徒が日本の美術を誇りに思うと同時に，西洋美術をより身近に感じることができると考え，この題材を設定した。

### (2) 生徒観

本学年の生徒は，第1学年で「風神雷神図屏風」について学習し，第2学年の修学旅行では建仁寺にて実物大の鑑賞も行った。2学期からは「和柄」の木彫小箱制作にも取り組んでおり，和のイメージを大切にしたい彩色に挑戦している。また，西洋文化についても，ルネサンスや印象派やシュルレアリスムなどの作品について，作者の表現意図や工夫そして作者の人生など，1年時から学習している。その中で，「タンギー爺さんの肖像」などから，浮世絵をゴッホやモネが愛好していたことは知っている。

「日本と西洋のどちらの絵画が好きか」というアンケートでは70%の生徒が西洋と答えた。光や色があふれていたり，不思議な世界が描かれていたりする西洋の絵画に比べ，浮世絵などは「色数が乏しく，写実的ではない」というのがアンケートに書かれた理由だった。

本学級の生徒は，美術に関するアンケートの中で「美術が好きである」と答えた生徒が9割と多く，学習態度は積極的である。しかし「鑑賞の授業が好きである」と答えた生徒は6割で，表現は楽しいが鑑賞の時間には受け身になりがちな

生徒もおり、感じ取ったことを言葉にしたり、感想や考えなど自由な発言を人前で発表したりすることに抵抗を感じる生徒も少なくない。また、自分の言葉で表現することが苦手な生徒も数名いる。

### (3) 指導観

指導に当たっては、生徒の感じ取る力を大切にするために、一人ひとりに比較鑑賞作品のカラーコピーを用意するとともにじっくりと鑑賞する時間を確保していきたい。また、班での話し合いを取り入れ、自分とは違った視点で作品を見た友達の意見を受け入れたり、自分の意見と友達の意見を比較したりすることができるようにさせたい。そのためにも、積極的に考えを述べようとする態度やねらいに迫る考え方をほめ、お互いの意見が尊重される姿勢を班やクラス全体で意識して取り組ませながらねらいへと導いていきたい。また、どのように意見を出せばいいのか分かりにくい生徒については、ヒントカードによって具体的な視点をもたせ、絵をじっくりと鑑賞させていきたい。自分の言葉で表現することが苦手な生徒には、机間指導で個々に支援をし、班長にも声をかけ、発言しやすい雰囲気の中で活動が進むようにさせたい。そのようにして出された意見と、教師からの情報をもとに、浮世絵のよさや美しさを味わい、西洋美術との関係の中で日本文化に愛情や誇りをもたせたい。

## 4 題材の目標

○浮世絵のよさに気づき、浮世絵が西洋美術に与えた影響について理解できる。

【鑑賞の能力】 【B鑑賞(1)ーウ】

## 5 題材の評価規準

ア 美術への関心・意欲・態度	イ 鑑賞の能力
①作品を見て、よさや美しさ、鑑賞の喜びなどを味わおうとしている。	①浮世絵の創造的な表現や独自性を感じ取り、自分なりの言葉で書いたり発言したりすることができる。

## 6 題材の指導計画【全1時間】

(1) 「和、すごい！ ～ジャポニスム～」・・・1時間(本時)

## 7 本時の展開(全1時間)

### (1) 本時の目標

○浮世絵のよさに気づき、浮世絵が西洋美術に与えた影響について理解できる。

### (2) 本時の評価規準

○作品を見て、よさや美しさを感じ取ろうとしている。(ア①)

◎浮世絵の創造的な表現や独自性を感じ取り、自分なりの言葉で書いたり発言したり

することができる。(イ①)

- (3) 準備物 ・ 作品のカラーコピー (比較鑑賞する作品は個人に1枚ずつ, 参考作品は拡大したもの) ・ ワークシート

(4) 本時の展開

	学習活動	○指導上の留意事項 (◆努力を要すると判断される生徒への手立て)	評価規準 (評価方法)
導入	<p>㊦ 言葉で表現する大切さを説明し, ねらいを掲示する。</p> <p>1 本時のねらいを確認する。</p> <p>ジャポニズムを起こした浮世絵のよさや美しさを言葉で表現しよう</p> <p>2 西洋の絵画の流れと浮世絵の時代的な関係を確認する。</p>	<p>○チャイム前から, 授業への姿勢をつくる。[ 5項目① ]</p> <p>○気持ちよくスタートできるよう, あいさつの指導をする。[ 5項目② ]</p> <p>○流れが分かりやすいように, 板書とワークシートを工夫する。</p>	
展開	<p>3 同時代の西洋絵画と比較し, それぞれのよさや相違点を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構図が大胆</li> <li>・ 輪郭線が強い</li> <li>・ 背景に何も描かれていない</li> <li>・ 西洋の方がリアル</li> <li>・ 顔が半分しか見えない</li> <li>・ マンガのような描き方</li> </ul> <p>4 西洋の絵画の流れの中で, 浮世絵が与えた影響の大きさを理</p>	<p>○一人ひとりにカラーコピーを用意し, 色や細かくて分かりにくいところにも目がいくようにする。</p> <p>○描かれている内容の似たものを用意する。 「神奈川沖浪裏」「波」「見返り美人図」「ラ・ジャポネーズ」</p> <p>◆ヒントカードによって具体的な視点をもたせる。 ・ 線 ・ 陰影 ・ 色使い</p> <p>○教師からの情報で理解を深めさせる。 ・ 神奈川沖浪裏の構図や色 ・ 見返り美人図の着物柄</p> <p>○個人で考えた後, グループで話し合い, ゴッホやモネが心</p>	<p>・ 作品を見て, よさや美しさを感じ取ろうとしている。(ア①)</p> <p>ワークシート 行動観察 発表</p> <p>・ 浮世絵の創造的な表現や独自性を感じ</p>

	<p>解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">       ゴッホやモネが心打たれたものは？     </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 繊細な線</li> <li>・ ダイナミックな構図</li> <li>・ 独特の色使い</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">       ㊦ グループ活動で、意見を深めさせる。     </div>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴッホの言葉を紹介する</li> </ul> <p>5 西洋の絵画の流れの中で、浮世絵が与えた影響の大きさを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 印象派への影響</li> <li>・ キュビズムへの影響</li> </ul>	<p>打たれたものについて考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 浮世絵と西洋絵画の相違点の中から考えさせる。</li> <li>◆ 写実的な絵画と印象派の作品を比べさせる。</li> </ul> <p>[ 5項目③・④・⑤ ]</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">       ㊦ 色や形や構図といった造形的要素への気づきを大切にする。     </div>	<p>取り，自分なりの言葉で書いたり発言したりすることができる。(イ①)</p> <p>ワークシート 行動観察 発表</p>
<p>まとめ</p>	<p>6 西洋から浮世絵も影響を受けたことを理解する。</p> <p>7 本時の学習について振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">       他の浮世絵を数点紹介する。     </div>	<p>○他の「富嶽三十六景」を紹介する中で透視図法に気付かせる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">       ㊦ 見たいという気持ちが強くなるように、有名な作品を何点か用意し紹介する。校内にも掲示場所をつくる。     </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ドビュッシーが作曲した「海」を流しながら数点見せる。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <b>&lt;ほめるプラン&gt;</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴッホやモネの立場に立って考えている生徒をほめる。</li> <li>・ 色や形や構図などに着目している生徒をほめる。</li> </ul>